

受贈誌等御礼

平成26年1月以降、下記の文芸誌等を受贈いたしました。この紙面を借り、厚くお礼申し上げます。御恵贈いただいた文芸誌等は、貴重な資料として活用させていただきます。

九州文学第七期第25号、季刊午前第49号、南風第35号、照葉樹二期第5号、胡壺第12号、ARTing第10号、周炎第52号、ふたり第11号、海第89号（三重）、季刊遠近第51号、第52号、四人第93号、なんじゃもんじゃ第17号、舗石第17号、第27号、相模文芸第27号、文藝軌道第20号、あるかいど第51号、境第25号、響第20号、苫小牧文学第18号、千年樹第57号、第58号、无第3号、文学館倶楽部（福岡市文学館）N018、全作家第92号、第93号、文学街第316号～第318号、小説と詩と評論第333号、文芸思潮第54号、第55号

俳句集（小山亨氏）、月白の道（丸山豊作品集）、紅雨（岬龍子氏）、対比評伝・北原白秋、石川啄木、萩原朔太郎（宮本一宏氏）、2014戸狩雅巳の世界—創作編—、サークル誌の時代・イベントの記録（労働者の文学運動1950～60年代福岡）、サークル誌研究の成果と課題（小特集）、文化第186号（福岡文化連盟）

（順不同）

次号・海第二期第13号（通巻第80号）について

海第二期第13号（通巻第80号）の編集・発行（予定）について、お知らせいたします。

- 1) 平成27年1月1日の発行を目指します。
- 2) 原稿提出締切は、平成26年11月20日（木）（必着）とします。
使用ソフト、字数、行数などに御留意ください。
 - ・ 原稿は、縦書きとし、ワードで作成、提出ください。
 - ・ 小説、評論等は、「26字×23行×2段」（編集者が2段に編集）とします。
 - ・ エッセイは、「40字×23行」とします。
 - ・ 詩は、「30字×20行」とします。
- 3) 原稿提出後、数日以内に、割付案をお示しします。これは、脱字、脱落等がないか、段落の切り替えなどがきちんと反映されているか、等について細かく御確認ください。（修正等があれば、割付案そのものを修正してください。原則として、作者の確認を得たその修正原稿が、印刷に回ることになります。）
- 4) 原稿提出に当たっては、必ず、(1)詩、小説、エッセイ、評論等のジャンル、(2)タイトル、(3)氏名を示してください。
- 5) 第12号に寄稿されなかった方も、原稿をお寄せいただき、第二期「海」が目指す「発表する」ことに、是非御参加ください。
- 6) 普通に日本語で理解できるように書かれていれば、特定の個人攻撃や、特定の政治や宗教等に偏ることなく、特別に公序良俗に反する等の内容のものでない限り、掲載される予定です。
- 7) その他詳細については、海第二期ホームページ等に掲載しますので、御参照・御確認ください。